

主な質疑 歳入

特別地方交付税
2916万4千円

問 村上満議員

当初予算では1億円を見込んでいますが今後の残分の見通しは。

答 総務課長

昨年の収入実績から今回も約2億円を見込む予定。ただし多く見込むわけにはいかないため一般財源分として2916万4千円を見込んだ。

国庫支出金

個人番号カード交付事業
費補助金 38万7千円

問 村上満議員

マイナンバーカードの申請者は何名か。

答 町民税務課長

7月末現在で161件。申請率は10.3%で県内2番目の高さ。

主な質疑 歳出

総務費 需用費
修繕料不足見込
300万円

問 菅原研治議員

古民家カフェの修繕料とあるが、このカフェほどの程度までのサービスを考えているのか。運営は誰が行うのか。

答 ふるさと振興課長

サービスはコーヒー類や軽食類の提供、テイクアウト等も考えている。経営は株式会社七ヶ宿くらし研究所が行う。



国庫支出金

地域バイオマス産業化
推進事業補助金
94万1千円

問 武蔵重幸議員

この事業は町独自でやるべきではないか。この事業のプランには森林再生についてほとんど書かれていない。町長はどのように考えているか。

答 町長

専門的な知見を持った方が調査したものでなければ補助事業には該当せず、本町の職員が行うには時間がかかり間に合わない。本町の山を再生し、林業で一人でも多くの雇用が発生することを期待しているのでご理解願いたい。

総務費 委託料

町税コンビニ収納業務
54万6千円

問 梅津政志議員

ミニスーパーと関連があるのか。

答 町民税務課長

まだ調査研究段階だが、納税者の利便を図ることを考えている。来年度コンビニができるので、町内の納税者について対策をするための調査に協力して、来年度から始められるかどうか研究している。

問 梅津政志議員

実現した場合全ての町税がここで納付できるのか。また、奨学金や各種使用料等も支払い可能か。

答 町民税務課長

今は固定資産税、町民税、軽自動車税、国保税、上下水道料を考えている。

国庫支出金

みちのくおとぎ街道インバウンド推進事業
407万2千円

問 村上満議員

みちのくインバウンド推進事業の内容は。

答 ふるさと振興課長

外国人向けの資源を掘り起こす調査と海外メディア向けの広告宣伝事業を行う。また、QRコードを利用した多言語化のパンフレットや、各観光の要所に多言語化のサイン等の整備を図ったり、ホームページの整備を図ったりしていく。この事業は南陽市、高島町、七ヶ宿町、白石市の二市二町観光推進協議会が連携した事業として取り組み、それぞれが同様の金額を負担して同一事業に取り組む。

民生費 工事請負費

旧湯原保育所フェンス・遊具撤去工事
116万3千円

問 梅津政志議員

フェンス・遊具を撤去したら新たに設置はしないのか。

答 教育次長

遊具等は点検等も行っており、遊具等が遊ぶと危険であり、地元からの要望もあるため撤去する。撤去後は更地となる。



▲旧湯原保育所

かとうの世界へつながる一本の道

みちのく
おとぎ街道



みちのくかとう街道とは、山形の南陽市・高島町と、宮城県七ヶ宿町・白石市と結ぶ国道113号のことをいいます。
幼い頃を思い出そうような懐かしい風景や、かとう話に出てきそうな景色があらゆりにあります。
もちろん古くから語り継がれている「童話」の宝庫でもあります。
それが「みちのくかとう街道」の由来でもあります。
忘れかけていた幼い頃の記憶を巡るみち街道。
あなたも、かとう街道を歩いて、あの頃に戻ってみませんか？

災害復旧費 工事請負費

町道湯原樋子線・瀬見原1号線・町道南吉沼線災害復旧工事
267万7千円

問 梅津政志議員

今年の夏の大雨による被害に対するものか。

答 農林建設課長

台風7号、9号で被害を受けた箇所。



▲瀬見原1号線